

令和7年度

新座市立陣屋小学校

交流体験



全学年

特色

- 本校の校舎中央にある中庭の立地を生かし、異学年交流の一環として「ガーデン給食」を実施している。中庭は芝生となっており、給食委員会児童が業間休みにガーデン給食専用のテーブルとイスを設置し、長机を配膳代の代わりにして屋外で配膳・喫食を行う。今年度は学年学級の組み合わせを工夫しながら、教職員参加の回を含めて計7回実施した。配膳しやすく食べやすい献立での実施も心がけており、残食も少なく、開放感や特別感を楽しみながらの給食となり、食育の観点からも重要な行事として位置付けている。

児童の感想

- いつもとは違う場所で違う学年の人と一緒に食べる給食は、緊張もするけどとても楽しいです。ガーデン給食のクラスだけ飲み物がオレンジジュースになるのが嬉しいです。暑い時や寒い時、虫が飛んでくる時もあるけど、それも含めて印象に残ります。

成果

- 屋外での給食実施により、特別感のある行事として児童に浸透している。食を楽しむだけでなく、それを異学年の相手と共有することで、所属感や仲間意識、上級生の責任感も醸成されている。担任同士の給食指導の学び合いにもなり、多方面の効果が表れている。